

市民が集まり、憩い、楽しめる緑豊かな場所にいたしましょう



森の中の高知駅



高知を愛する皆様へ（「お知らせ」令和4年11月号）

令和4年11月1日

10月16日（日）朝、ボランティア7人で南口電停脇「みんなの庭」の手入れをしました。汗ばむほどの秋晴れに恵まれ、夏には盛んだった雑草も稀で「今回は楽」との声も（写真）。

11月の活動日は13日（日）09:00～10:30。冬～春花の植付けにお越しをお待ちします。（お試し参加歓迎😊）。前日までに、枯れた夏花の除去と耕作・施肥をやっておきます。（「前川種苗」さんご協力）。12月は11日（日）の予定です。

.....
○トピックス：

— 10月17日（月）、高知市みどり課を訪問して、11月に植える冬～春花苗を支給してもらえよう、申込手続きをしました。南口ロータリー脇に来年牧野ザクラを植えましょうという私どもの提案（「お知らせ」6月号ほか）は、実行の適否を役所内でご検討中とのことでした。



10月の作業風景です。



シュウメイギクが満開



名残のコスモス

.....
駅前緑化活動はご賛同の方々のご厚志で維持されております。引き続き皆様のお力添え（花苗持ち寄り、勤労奉仕、ご寄付など）をお願い申し上げます。

♥森の中の高知駅♥

幹事連絡先：〒780-0042 高知市洞ヶ島町1-11

中田昌志 携帯電話：090-8849-3651 E-mail：m.nakata1941@gmail.com

公文敏雄 携帯電話：090-7016-3743 E-mail：kumont2@yahoo.co.jp

ホームページ： <http://mori-kochi-ekijimdo.com/>

取引銀行：四国銀行よさこい咲都支店 「森の中の高知駅 ナカタマサシ 代表中田昌志」名義 普通 0709695

緑のまちづくりを考える（62）

草木にも「いのち」が宿る（森と木を大切にする日本人）

安芸市伊尾木、国道55号線の中央分離帯上に、推定樹齢3~4百年とされるナギ（榎）の木がそびえているのをご存じでしょうか。国道拡張工事の際に伐採される予定だったのを、わざわざ中央分離帯を設置して守りました。漁師の命を救ってご神木になったとの言い伝えとともに、旅行会社のサイトで安芸の見どころの一つとして紹介され、県外にも知られるようになりました。

道の真ん中を住まいとする巨木といえば、伊勢神宮参道に点在する伊勢杉（樹齢5百~千年）も有名ですので、ナギとともにご覧ください（下の写真）。山・海・川をはじめ自然をあがめて共生しようとする、わが国古来のカミ信仰と関わりがありそうです。

日本仏教も「山川草木国土悉皆成仏」という言葉で、「全てのものは仏の現われで、一つ一つのは掛替えのない存在（いのち）です」（天台宗HPより）と説いています。「邪魔だな→伐ってしまおう」という考えは、日本人本来の心ではないようですね。



安芸市国道55号線上のナギの木
（ひまわり乳業株式会社HPより）

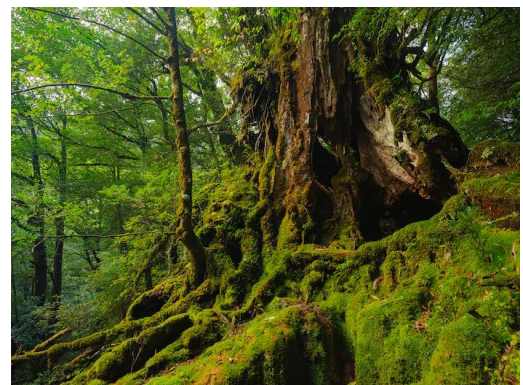


参道上の伊勢スギ（「紀伊半島の環境保全と地域持続性ネットワーク」HPより）

最後に、今も多くの日本人の中に残る素朴な信仰心・自然観が、様々な場面で表われていると言われるのが宮崎駿監督のアニメ作品。「もののけ姫」の1シーンをご紹介します。



森の中に棲む「こだま（木霊）」たち
（「スタジオジブリ」HPより）



「もののけ姫」の舞台のモデル屋久島の森
（yahoo トラベルHPより）